

# 謹賀新年



あけましておめでとうございます。  
市民の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、天皇后陛下ご臨席の下、北欧の杜公園で第59回全国植樹祭が開催され、森づくりや環境保護の大切さを北秋田市から全国に発信した記念すべき年でした。これも、秋田県をはじめとする関係各位のご尽力はもちろん、多くの市民の皆様のご協力によるものとあらためてお礼申し上げます。さて、2009年、希望に満ちた新たな年がはじまりました。

地域医療の充実を目指し進めている北秋田市民病院建設事業は、本年10月の開院に向け本體工事も着実に進んでいます。また、交通体系の整備では、本年10月には空港アクセス道路南北線中岱橋と都市計画道路太田川口線が供用される予定です

が、これにより市内の交通環境が飛躍的に向上するものと期待しております。

昨年、世界遺産暫定リスト入りを果たした国指定史跡伊勢堂岱遺跡は、縄文文化が一定の評価をいただいたものと認識しており、今後も調査に努めながら、全国にPRしてまいりたいと考えております。この他産業面では、木質バイオエタノール製造システム実証プラントも稼動する予定で、全国屈指の米代川流域の豊富な森林資源を活用し、将来的には2千億円市場ともいわれるバイオ関連産業の一大拠点も夢ではないと大いに期待を寄せているところです。

このように、本年も市民の皆様のご幸せにつながる施策、夢のある施策の実現に努めてまいりますので、一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとって健康で素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

平成二十一年 元旦  
北秋田市長 岸部 陞

## 今年は丑年

**丑** は牛を指し、古くから人間と深く馴染みのある家畜の一つでした。農作業や運搬などの労働力であった牛は、社会とも密接に関わる動物でした。

北秋田市でも、かつては労働力として、その後は酪農や肉用牛の生産のため多くの農家で飼われて来ました。現在では、80戸の農家が乳牛、肉牛を合わせ約1700頭を飼育し、市の産業を支えています。

市では、稲わらや家畜排せつ物、食品廃棄物など生物由来の有機性資源「バイオマス」の利活用を図るため、計画を策定し実現に向けた取り組みを始めています。この中で牛のふん尿は、肥料の原料やエネルギー源として位置づけられ、その活用が期待されています。豊作を祈願する綴子大太鼓の皮も、大きな牛から作

られました。

牛はこのように、肉から皮、排泄物にいたるまで、人間に恵みを与えてくれる動物なのです。

丑年の方の性格でも、粘り強さと誠実さが上げられ、牛の本能的な生命力の高さから、困難にも耐えて前に突き進むパワーを持った方が多いとされています。

また、「牛の歩みも千里」(努力を怠らなければ成果があがることのとたとえ)、あるいは、「牛に引かれて善光寺参り」(ほかのことに誘われて知らないうちによい方へ導かれることのとたとえ)といったことわざも、牛の特徴を表しています。



### 平成21年の主な行事等

- 1月1日 元旦マラソン／元旦倉ノ山登山
- 1月10日 森吉山樹氷観賞(〜3月8日)
- 15日 雪中田植え
- 2月1日 市民スキー大会
- 14日 もちっこ市(〜15日)
- 3月21日 万灯火
- 4月12日 県知事選挙・市長選挙
- 4月下旬 鷹巣中央公園桜まつり
- 5月3日 森吉山山開き
- 6月上旬 竜ヶ森山開き／太平湖湖水開き／ふるさと踊りと餅っこ祭り
- 7月上旬 阿仁の花しょうぶ祭り／北秋田市米代川花火大会
- 14日 綴子大鼓祭り(〜15日)
- 8月7日 合川あじさいまつり
- 14日 森吉山麓たなばた火まつり
- 15日 合川ふるさとまつり・まとび／市民盆踊り大会(〜15日)
- 16日 成人式
- 15日 阿仁の花火と灯籠流し
- 16日 市民芸能大会
- 9月上旬 たかのす太鼓まつり／縄文まつり
- 27日 100kmチャレンジマラソン
- 10月1日 北秋田市民病院開院
- 上空アクセス道路南北線中岱橋・都市計画道路太田川口線共用開始／フローラルフェスタ
- 市産業祭
- 市文化祭
- 11月上旬 市文化祭
- 12月下旬 市内各スキー場開き



建設中の中岱橋(10月上旬供用開始予定)



北秋田市民病院開院予定(10月1日)